

令和7年度 学校評価シート（あきた型）

「秋田西高等学校」

①

評価領域	特別活動部
------	-------

目標の設定（Plan）

② 重点目標	西高生としての自覚をもち、HR活動や生徒会活動、学校行事、部活動などを通して、本校の「三訓」を実現するために必要な資質・能力を養う。
③ 現 状	「豊かな心」、「調和の姿」、「創造の道」、いずれも発展途上である。
④ 具体的な目標	特別活動の様々な場面で、生徒のアイデアや自発的な行動を可能な限り尊重し、自ら考え、行動できる力を伸長する。
⑤ 目標達成のための方策	<ul style="list-style-type: none"> ・各種行事を、生徒の意見を取り入れながらより充実させていく。 ・部活動の活性化を進めつつ、安全な運営方法を模索する。

実践（Do）

⑥ 具体的な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・西高祭では前年度後夜祭の時間が超過したため、生徒会執行部を中心に進行方法を見直した。 ・部活動の安全確保のため、各部自主練習の取り組み状況調査や危険箇所チェックを実施した。
⑦ 達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・行事は概ねスムーズに運営することができた。 ・部活動の安全管理について注意喚起することができた。

自己評価（Check）

評価基準	<p>A：具体的な活動が示され目標を達成できた。</p> <p>B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。</p> <p>C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。</p>
------	--

⑧ 自己評価	評価	根 拠
	B	生徒の自発性を引き出すような働きかけをもっと行い、各種特別活動をより充実させていく必要がある。
⑨ 学校関係者評価と意見	評価	意 見
	B	<ul style="list-style-type: none"> ・HP等を通して、情報発信を充実させてほしい。 ・生徒の安全を確保しつつ、のびのびと活動できる場の確保を ・部活動の指導では社会的に誤解を招く言葉遣いに注意が必要

改善した実践（Action）

⑩ 自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	魅力ある学校作りのため、情報発信をより充実させていきたい。学校行事や部活動が生徒が安心して伸び伸びと取り組めるものになるよう、安全管理に留意し、生徒への働きかけを工夫していきたい。
-------------------------	--